

# 視聴覚教育

NO.310  
発行日 17.2.5  
発行 岡崎市AVL  
編集 現職教育委員会  
学習情報部

「視聴覚用語」  
「PDF」  
異なるOSやブラウザ間で、オリジナルの文書を再生、閲覧、印刷ができる共通の文書交換の規格です。無料の閲覧ソフト Adobe Reader で見るることができます。

## 視聴覚ライブラリー50年の歩み

本年度は、岡崎市視聴覚ライブラリーが発足して50周年にあたる。視聴覚ライブラリーの歩みを振り返ると、多くの方々のご努力によって支えられてきたことがわかる。ここにライブラリーの歩みの概要について記す。

昭和29年 岡崎市小中学校視聴覚教育協会発足  
 昭和30年 事務局が市役所から美川中学校に移転  
 昭和42年 視聴覚教育「月報」創刊  
 研究誌「岡崎の視聴覚教育」創刊  
 事務局が梅園小学校に移転  
 昭和47年 事務局が市立図書館に移転  
 学校教育と社会教育が一本化し、公立「岡崎市視聴覚ライブラリー」が発足  
 昭和53年 事務局が市役所7階に移転  
 昭和54年 視聴覚教育賞（文部大臣賞）をライブラリーが受賞  
 昭和56年 愛知県芸術文化選奨文化賞を視聴覚部が受賞  
 「視聴覚教育誌」発刊  
 第1回岡崎市視聴覚教育賞授賞式  
 事務局が市役所7階から8階に移転  
 「自作ビデオ教材活用事例集」創刊  
 昭和60年 三十周年記念式典  
 記念誌「視聴覚」発刊

昭和61年 事務局が市役所8階から「太陽の城」1階に移転  
 昭和62年 全国自作視聴覚教材コンクールで8ミリ映画「ねりがしら」が文部大臣賞を受賞  
 昭和63年 松下全国視聴覚教育研究大会岡崎大会（甲山中・井田小）  
 東海北陸地区視聴覚ライブラリー研究協議会開催（市民会館）  
 「視聴覚 機器操作の手引き」創刊  
 全国自作視聴覚教材コンクールでビデオ「松くい虫を追って」が文部大臣賞を受賞  
 全国自作視聴覚教材コンクールで、ビデオ「和算」が、文部大臣賞を受賞  
 四十周年記念式典  
 全国自作視聴覚教材コンクール小中2部門で文部大臣賞受賞  
 ビデオ「三河湾のクルマエビ漁」  
 ビデオ「ゲンジボタルの里」  
 記念誌「岡崎の視聴覚教育」発刊  
 全国自作視聴覚教材コンクールで、ビデオ「矢作川の砂」が文部大臣賞を受賞  
 平成8年 視聴覚ライブラリーが岡崎市情報ネットワークセンター3階へ移転  
 全国自作視聴覚教材コンクールで、ビ

平成9年 デオ「知られざる大地震」が文部大臣賞を受賞  
 全国自作視聴覚教材コンクール中一般2部門で文部科学大臣賞受賞  
 ビデオ「線香花火」  
 ビデオ「ササユリの里を守る」  
 平成10年 C A T V ( M I C S ) で「教育チャンネル」の放送を開始  
 C A T V ( M I C S ) で「チャンネル岡崎」の放送開始  
 ノンリニア編集機「メディアワークステーション」の導入  
 平成11年 全国自作視聴覚教材コンクールで、ビデオ「変わりゆく川の生態系」が文部科学大臣賞受賞  
 平成12年 視聴覚教育総合全国大会の「ネットワークがもたらす学社融合」分科会でライブラリー実践発表  
 平成13年 ライブラリーホームページ開設  
 「ふるさと岡崎メディアコンクール」開始  
 平成14年 デジタルビデオライブラリーシステムの更新  
 全国自作視聴覚教材コンクールで、ビデオ「日本の灯りを守る」が文部科学大臣賞を受賞  
 平成15年 学習ソフトウェアコンクールで「マルチメディア資料おがさき」が文部科学大臣奨励賞を受賞  
 平成16年 五十周年記念式典  
 記念誌「岡崎の視聴覚教育 四十年の歩みとこの十年の活動」



「実践報告」

「@発見島」を使って学習発表会

岡崎市立六ツ美北部小学校 早川 雅子

本校では、総合的な学習で調べたり体験したりしたことを学習発表会の場で保護者や地域の人たちに見ていただいている。

五年二組では、「大豆」に着目し、課題別に六グループに分かれて追究した。その後、学習発表会での発表の仕方を考えていった。「大豆の種類・栄養」班が、クイズ形式の発表の仕方を選択したので、見ている人に分かりやすく発表できる方法として、子どもたちに「@発見島」ソフトを紹介した。

「@発見島」の教材の中の総合「調べ活動クイズ」は、活動のイメージを持たせるためのサンプルがあり、初めて取り組む子どもたちにとっては扱いやすい教材ソフトである。子どもたちは、ソフトの中の「新しいクイズ」を使ってクイズ作りをした。その際、ただ問題文を作るだけでなく、デジタルカメラで撮った画像を取り込んだり、音をつけたりして工夫したクイズ作りをすることができた。

当日は、クイズが見やすくなるように、プロジェクターで画面を大きくした。変化のあるクイズ画面に、大いに盛り上がる事ができた。



ライブブライリーだより

第2回 ふるさと岡崎

メディアコンクール結果  
第2回ふるさと岡崎メディアコンクールが行われ、応募総数百一点の作品の中から、第一次・第二次審査を経て次のような審査結果になりました。おめでとございます。

【生涯学習部門】

最優秀賞

・「産業遺産ガラ紡」

蜂須賀正夫

優秀賞

・「華麗に咲く はかなき一夜」

月下美人 矢野 正義

・「新北中教育への挑戦 君の笑顔を求めて」

北中学校 森 竜師

優良賞

・「この道ひとすじ」

鈴木 功

・六北学区 ウォーキング大会 「みんなで歩く六北の里」

杉本 敏男

入選

・「茅葺の里」

鈴木 功

・「Welcome to Sydney」

中川りえ子

・「乗鞍散策」

峰沢 幸広

・「敬語」

神尾 有香

【学校教育教材部門】

最優秀賞

・「いろはがるた」を作ろう

葵中学校 名倉由香里

優秀賞

・「計算の友 百マス計算&学習履歴分析」

藤川小学校 竹内 昭博

・「まっすぐ泳ぐための練習法」

より美しいクロールへ  
城北中学校 今井 文晴

優良賞

・「漢字博士になろう」

北野小学校 兼松ゆかり

・「書き初め大会の練習をしよう」

矢作南小学校 八田 麻衣

入選

・「2桁×2桁の暗算をしよう」

葵中学校 伊藤 研治

・「Would you like to come with me?」

美川中学校 岡内 益文

・「20年ぶりの『おつきさん』」

祭りをうけつぐ人たち

六ツ美中部小学校 星野 雄太

・「ひき算のひっ算」奥殿小学校

西片 茂雄

・「たんぼの根っこ」の長さ」

羽根小学校 河合 泰宏

【児童生徒作品部門】

最優秀賞

・「六ツ美学区で見られる植物」

六ツ美中学校 パソコン部

優秀賞

・「新人生のための学区紹介」

東海中学校 報道部・生徒会

優良賞

・「職員室 地獄の訪問」

六ツ美北部小学校 奥西 扶実

・「はるか&よしえの ひみつの部屋」

六ツ美北部小学校 安田 陽香

・「魚 漢字クイズ」 竜海中学校

原田 権也

・「花火の不思議」 竜海中学校

パソコン部

・「七色の古代米を育てよう」

小豆坂小学校 6年3組